



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
 期末配当 3月31日
 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社
 同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
 公告方法 電子公告の方法により行います。
 (お知らせ) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
 公告掲載URL <http://www.nipponroad.co.jp/>

郵便物送付先・電話お問い合わせ先

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	お取引の証券会社等になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	未払配当金の支払*、支払明細発行については、右記の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店をご利用ください。	

※未払配当金の支払のみ、株式会社みずほ銀行全国本支店でもお取扱いたします。

【株式に関するお手続きのご案内】

株式に関するお手続き（住所変更及び単元未満株式買取請求等）につきましては、証券会社等をご利用の場合は、引き続きご利用の証券会社等へお問い合わせください。

また、特別口座をご利用の場合及び未払配当金につきましては、上記の「電話お問い合わせ先 フリーダイヤル 0120-288-324」にお問い合わせください。

【配当金等のお受取り】

配当金等のお受取りには、安全・確実・便利な口座振込等をおすすめします。詳しくは、お取引の証券会社等にお問い合わせください。



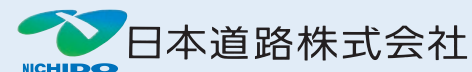
新東名高速道路 富士東舗装工事 / 静岡県

株主のみなさまへ

2011年度報告書

2011年4月1日から2012年3月31日まで

日本道路株式会社



東京都港区新橋一丁目6番5号

ホームページアドレス <http://www.nipponroad.co.jp/>



株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

ここに2011年度（2011年4月1日から2012年3月31日まで）の報告書をお届けするにあたりまして、ひとことごあいさつ申し上げます。



代表取締役社長

いわた 宣男

当連結会計年度における当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）は、建設事業における施工力の強化と、製造・販売事業における適正販売価格の維持と事業規模確保に努めるとともに、徹底したコストダウンと顧客満足度の向上に取り組んでまいりました結果、工事受注高1,151億6千8百万円（前連結会計年度比25.6%増）、完成工事高は1,060億5千5百万円（同5.1%増）となり、製品等を含めた総売上高につきましては1,344億1千万円（同5.8%増）となりました。

利益につきましては、売上総利益は121億1千2百万円（同3.7%増）、営業利益は41億7千5百万円（同8.7%増）、経常利益は42億2千9百万円（同11.3%増）、当期純利益は21億3千2百万円（同3.0%増）となりました。

なお、2011年度の配当金につきましては、本年5月15日の取締役会にて、1株7円とし、本年6月7日からお支払を開始いたしております。今後も株主のみなさまに対しまして、安定的・継続的な配当を実施してまいります。

2012年度におきましては、欧州債務危機等の海外経済動向や原油価格上昇、電力料金上昇などが懸念されますが、東日本大震災の対応として、約4兆円の補正予算措置が講じられるなど政府建設投資は、前年度より緩やかな増加が見込まれ、堅調に推移することが予想されます。

今後とも高い技術力と提案力で、顧客から信頼され、社会とともに持続的成長の実現に貢献し、当社グループのビジョンであります「すべてのステークホルダーから『企業価値No.1』と言われる企業」を目指し、社会の視点に立った、柔軟で創造的な企業風土を醸成し、新たな成長を実現してまいります。

株主のみなさまには、引き続き一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2012年6月

●2011年度 完成工事



平成23年度糸満高架橋舗装（その1）工事（沖縄県）



学校法人 青山学院 相模原キャンパス 陸上競技場整備工事（神奈川県）

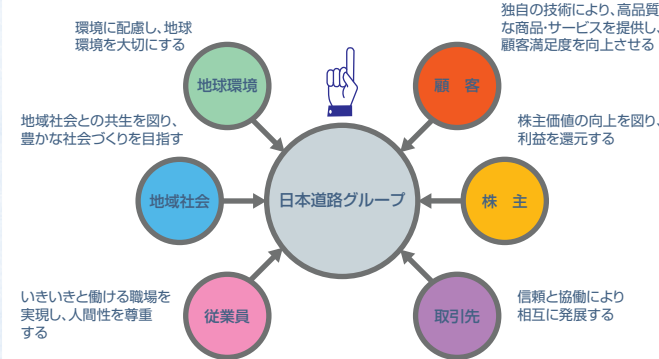
NVP2014

当社グループは、2012年度から2014年度までの3年間を対象とした中期経営計画『NVP2014』（Nipponroad Victory Plan, 2012.04.01～2015.03.31）を策定しました。

当社グループの目指す姿

～道を通じて、人・社会・環境と共生する未来を目指す～

すべてのステークホルダーから『企業価値No.1』と言われる企業



経営理念

CSR経営を推進することによって、社会から信頼され、存続を望まれる企業になるとともに、持続可能な社会づくりに貢献する

●業績目標

連 結	2014年度
売 上 高	1,410億円
経 常 利 益	41億円
当 期 純 利 益	22億円

当社グループの営業成績

(連 結) (単位：百万円)

	2010年度	2011年度	前年度比増減率(%)
受 注 高	117,748	143,522	21.9
売 上 高	127,029	134,410	5.8
営 業 利 益	3,840	4,175	8.7
経 常 利 益	3,810	4,229	11.3
当 期 純 利 益	2,070	2,132	3.0

(当 社) (単位：百万円)

	2010年度	2011年度	前年度比増減率(%)
受 注 高	103,525	130,387	25.9
売 上 高	116,355	120,648	3.7
営 業 利 益	3,543	3,462	△2.3
経 常 利 益	3,609	3,540	△1.9
当 期 純 利 益	2,046	1,544	△24.6

セグメント別 受注高・売上高

(単位：百万円)

セグメント別	連 結		当 社	
	受注高	売上高	受注高	売上高
建 設 事 業	115,168	106,055	106,179	96,440
製 造 ・ 販 売 事 業	23,360	23,360	24,060	24,060
貸 貸 事 業	4,041	4,041	-	-
そ の 他	952	952	147	147
計	143,522	134,410	130,387	120,648

新東名高速道路

2012年4月14日、新東名高速道路162km（御殿場JCT～三ヶ日JCT間）が開通し、当社は、三井住建道路株式会社と共同で、「富士東舗装工事」と「掛川舗装工事」の施工を担当いたしました。

2012年4月14日 開通

掛川舗装工事

区 間：静岡県浜松市浜北区中瀬～静岡県島田市牛尾
 工 期：2009年11月20日～2012年5月7日
 延 長：20.0km
 特 色：静岡茶の広がる牧ノ原台地の北方新東名高速道路で一番延長の長い栗ヶ丘トンネル（4.6km）を含む



舗装技術

フォームドアスファルトによる中温化舗装

通常のアスファルト製造温度を20℃低減し、二酸化炭素（CO₂）の排出量を約10%削減しました。



環境型アスファルトプラント

「富士東舗装工事」と「掛川舗装工事」ともに環境に配慮したアスファルトプラントを、現場に仮設し、環境負荷軽減に貢献いたしました。

- ・低騒音設計（掛川、富士東）
- ・クリーンな排気ガス（掛川、富士東）
- ・消臭設備を配慮（富士東）
- ・粉じん発生を抑制（富士東）



富士東舗装工事

区 間：静岡県富士宮市山本～静岡県富士市船津
 工 期：2009年6月24日～2012年3月9日
 延 長：14.05km
 特 色：富士山の裾野、丘陵部



舗装技術

情報化施工技術

情報化施工技術を導入し、事前に入力した設計データおりに施工機械を作動させ、走行方向と施工高さを自動制御することにより高度な施工品質と平坦性を実現しました。



レインボーエコブロックBiz



当社は、繊維業界大手の小松精練株式会社と共同で、超保水性ブロック「レインボーエコブロックBiz」を開発しました。

レインボーエコブロックBizは、産業廃棄物としての大量の微生物を有効利用したブロックです。

従来の保水ブロックに比べ、保水力が大幅に向上しており降雨が11日間無い状態でも、路面表面の温度低減効果が確認されており、透水性による水溜りの解消や流出抑制効果など、今後の環境負荷低減舗装として期待されています。

汎用性の拡大やさらなるコストダウンを図りつつ、都市環境の改善舗装材として年間20,000㎡の施工・販売を目指しております。

レインボーエコブロックBizの特徴

- ・保水性の向上によるヒートアイランド抑制効果
- ・雨水流出抑制効果
- ・リサイクル・リデュース・リユース
- ・軽量



レインボーエコブロックBiz断面



保水状況

製造・販売事業



神奈川合材センター（神奈川県）

当社は、道路舗装の主要資材であるアスファルト合材を全国のアスファルト合材プラントで製造し工事現場に供給しております。また、アスファルト廃材、コンクリート廃材を中間処理施設で受け入れ、再生骨材、再生

路盤材として再利用することで資源循環型社会の形成に貢献しております。

さらに、環境負荷軽減対策を最重要課題と捉え、アスファルト合材プラントの省エネ設備への更新を進めており、各種環境基準をクリアし、操業しております。

今後もアスファルト合材の品質確保と安定供給により、社会資本整備に寄与してまいります。

海外事業



味の素アユタヤ工場-1 造成工事（タイ国）

当社は、海外事業への本格的な取り組みを開始してから、約30年間にわたり東南アジア地域を核とした海外事業展開を積極的に行っております。その間、マレーシア国、タイ国には現地法人を設立し、日系現地進出企業

ならびに現地顧客からの工事獲得に努めるとともに、国際入札案件にも積極的に対応してまいりました。また、近年においては、蓄積された技術と経験を生かし、海外拠点近隣諸国や南太平洋諸島においても実績を積んでおり、アジア各地域の対応促進を従来にも増して推進してまいります。

今後も当社グループの企業価値をより一層高められるよう、社会基盤整備を通して現地社会に貢献してまいります。

労働安全衛生・品質・環境マネジメントシステム

当社は、CSR推進のため労働安全衛生、品質、環境マネジメントシステムの3つの柱で、取り組んでおります。2012年度は、以下の重点実施事項を掲げております。

労働安全衛生マネジメントシステム（COHSMS=コスモス）

1. 3点セットを現場常備し視える化を図り、安全施工サイクルの確実な実行による労働災害・第三者損傷・交通事故の撲滅
2. 建設業労働安全衛生マネジメントシステム（COHSMS）の適切な運用と社員教育および協力業者の教育・指導
※3点セット…作業手順書・作業指示、RKY書・機械作業計画書
※RKY…リスクアセスメントによる危険予知



社長パトロール（北関東支店管内）

毎年6月から7月（全国安全準備期間および本週間）にかけて社長はじめ役員の安全衛生・環境パトロールを実施しております。

品質マネジメントシステム（ISO9001）

1. 工事業戦略
【営業】官庁受注のシェアアップと民間受注の拡大
【工事】現場力の強化による工事利益の向上
2. 製品事業戦略
適正な販売価格の維持と製造数量の確保
3. グループ事業戦略
(1)海外事業戦略～利益の伴う海外事業の拡大
(2)建設関連会社戦略～利益確保と営業所長の関与強化
(3)国内直轄子会社戦略～グループ連結利益の確保

環境マネジメントシステム（ISO14001）

1. 建設副産物等の適正処理および資源の有効活用
2. 省エネ推進によるCO₂排出量削減
3. 環境マネジメントシステムの適切な運用と社員教育および協力業者の教育・指導

NICHIDO技術の功績

当社は、釜山競輪場（韓国）において高い技術力の必要な斜面舗装の技術指導を行い、改修・整備に貢献しました。



斜面舗装の施工（韓国：釜山競輪場）

技術指導の功績が認められ、2012年2月24日に釜山競輪会館から感謝（功労）牌が授与されました。



（左：朴理事長 右：三好会長）

東北復興支援プロジェクト

東日本大震災から1年を機に、岩手、宮城、福島3県の震災遺児、孤児を支援するため、当社と日本道路グループ役員から、育英資金を寄付させていただきました。



育英資金を寄付（宮城県）

また、当社では震災、原発の影響で苦難をしいられている農業生産者、漁業関係者に対しても、東北の安心安全な食料の信頼を取り戻すため、社内販売の実施をいたしました。

東日本大震災を忘れずに、当社の使命である「インフラ整備」と従業員一人ひとりの誠実な行動を通じて復興に向けた支援を続けてまいります。

決算概要（連結）

連結貸借対照表の要旨

（単位：百万円）

科 目	2010年度	2011年度	科 目	2010年度	2011年度
	(2011年3月31日現在)	(2012年3月31日現在)		(2011年3月31日現在)	(2012年3月31日現在)
流動資産	87,175	95,699	流動負債	57,395	62,539
現金預金	13,460	22,076	固定負債	6,930	8,864
売上債権	51,945	59,011	負債合計	64,325	71,404
棚卸資産	4,702	3,306	株主資本	55,057	56,571
その他	17,066	11,305	資本金	12,290	12,290
固定資産	32,427	32,386	資本剰余金	14,536	14,536
有形固定資産	26,602	26,821	利益剰余金	29,799	31,315
無形固定資産	377	383	自己株式	△1,568	△1,570
投資その他の資産	5,447	5,181	その他の包括利益累計額	204	93
資産合計	119,603	128,085	その他有価証券 評価差額金	244	170
			為替換算調整勘定	△40	△77
			少数株主持分	15	16
			純資産合計	55,277	56,681
			負債純資産合計	119,603	128,085

連結損益計算書の要旨

（単位：百万円）

科 目	2010年度	2011年度
	(2010年4月1日から 2011年3月31日まで)	(2011年4月1日から 2012年3月31日まで)
売上高	127,029	134,410
売上原価	115,354	122,297
販売費及び一般管理費	7,835	7,937
営業利益	3,840	4,175
営業外収益	286	340
営業外費用	325	286
経常利益	3,801	4,229
特別利益	121	10
特別損失	361	215
税金等調整前当期純利益	3,561	4,024
法人税、住民税及び事業税	1,163	1,714
法人税等調整額	320	170
少数株主損益調整前当期純利益	2,077	2,139
少数株主利益	6	7
当期純利益	2,070	2,132

連結株主資本等変動計算書

2011年度（2011年4月1日から2012年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株 主 資 本				株主資本 合計	その他の包括利益累計額			少数株主 持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他 有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
2011年4月1日 残高	12,290	14,536	29,799	△1,568	55,057	244	△40	204	15	55,277
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△616		△616					△616
当期純利益			2,132		2,132					2,132
自己株式の取得				△1	△1					△1
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額（純額）						△74	△36	△111	0	△110
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,515	△1	1,514	△74	△36	△111	0	1,403
2012年3月31日 残高	12,290	14,536	31,315	△1,570	56,571	170	△77	93	16	56,681

決算概要（当社）

貸借対照表の要旨

（単位：百万円）

科 目	2010年度	2011年度	科 目	2010年度	2011年度
	(2011年3月31日現在)	(2012年3月31日現在)		(2011年3月31日現在)	(2012年3月31日現在)
流動資産	85,337	85,763	流動負債	54,675	58,928
現金預金	11,125	18,744	固定負債	7,213	8,692
売上債権	49,145	55,794	負債合計	61,888	67,620
棚卸資産	3,378	2,140	株主資本	53,620	54,546
その他	21,687	9,084	資本金	12,290	12,290
固定資産	30,415	36,572	資本剰余金	14,536	14,536
有形固定資産	23,877	24,352	利益剰余金	28,362	29,290
無形固定資産	347	334	自己株式	△1,568	△1,570
投資その他の資産	6,190	11,885	評価・換算差額等	243	168
資産合計	115,753	122,336	その他有価証券 評価差額金	243	168
			純資産合計	53,864	54,715
			負債純資産合計	115,753	122,336

損益計算書の要旨

（単位：百万円）

科 目	2010年度	2011年度
	(2010年4月1日から 2011年3月31日まで)	(2011年4月1日から 2012年3月31日まで)
売上高	116,355	120,648
完成工事高	94,496	96,440
製品等売上高	21,858	24,207
売上原価	106,251	110,462
完成工事原価	89,090	91,142
製品等売上原価	17,160	19,320
販売費及び一般管理費	6,560	6,723
営業利益	3,543	3,462
営業外収益	424	444
営業外費用	358	366
経常利益	3,609	3,540
特別利益	185	8
特別損失	342	305
税引前当期純利益	3,452	3,243
法人税、住民税及び事業税	1,092	1,546
法人税等調整額	313	152
当期純利益	2,046	1,544

株主資本等変動計算書

2011年度（2011年4月1日から2012年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株 主 資 本										評価・換算差額等		純資産 合計	
	資本金	資本剰余金			利益 準備金	利益剰余金				自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金		評価・換算 差額等 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	資本 剰余金 合計		固定資産圧縮 記帳準備金	別途 積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計					
2011年4月1日 残高	12,290	14,520	15	14,536	3,072	635	21,365	3,289	28,362	△1,568	53,620	243	243	53,864
事業年度中の変動額														
固定資産圧縮記帳準備金の取崩						△1			1	—	—			—
固定資産圧縮記帳準備金の積立								53	△53	—	—			—
剰余金の配当									△616	△616	△616			△616
当期純利益									1,544	1,544	1,544			1,544
自己株式の取得										△1	△1			△1
株主資本以外の項目の事業 年度中の変動額（純額）												△74	△74	△74
事業年度中の変動額合計	—	—	—	—	—	51	—	875	927	△1	925	△74	△74	851
2012年3月31日 残高	12,290	14,520	15	14,536	3,072	687	21,365	4,165	29,290	△1,570	54,546	168	168	54,715

連結キャッシュ・フローの要旨

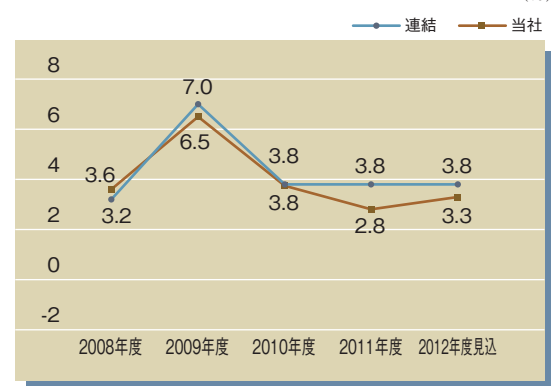
(単位：百万円)

科 目	2010年度 (2010年4月1日から 2011年3月31日まで)	2011年度 (2011年4月1日から 2012年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,047	6,517
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,508	△2,131
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,154	△2,757
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21	△13
現金及び現金同等物の増加額	△2,636	1,615
現金及び現金同等物の期首残高	26,097	23,460
現金及び現金同等物の期末残高	23,460	25,076

※貸借対照表の「現金預金」と連結キャッシュ・フロー要旨の「現金及び現金同等物の期末残高」の差額については、貸借対照表の流動資産「その他」に「有価証券（譲渡性預金）」が、2010年度は100億円、2011年度は30億円含まれていることによります。

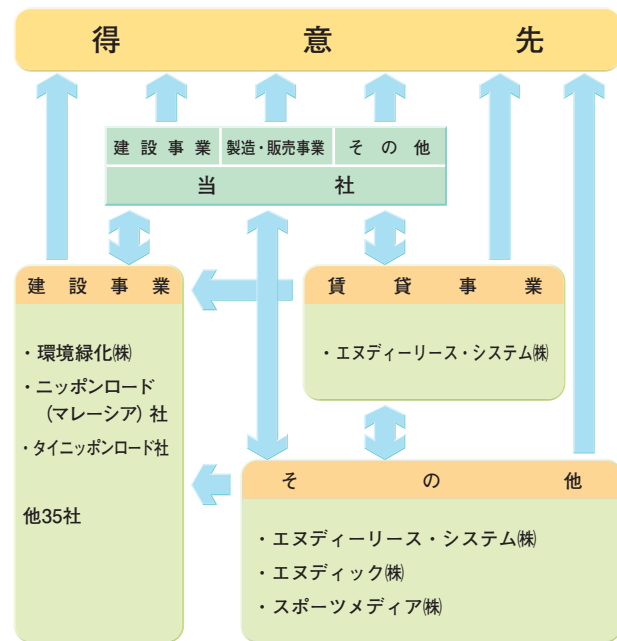
自己資本利益率（ROE）の推移

(%)



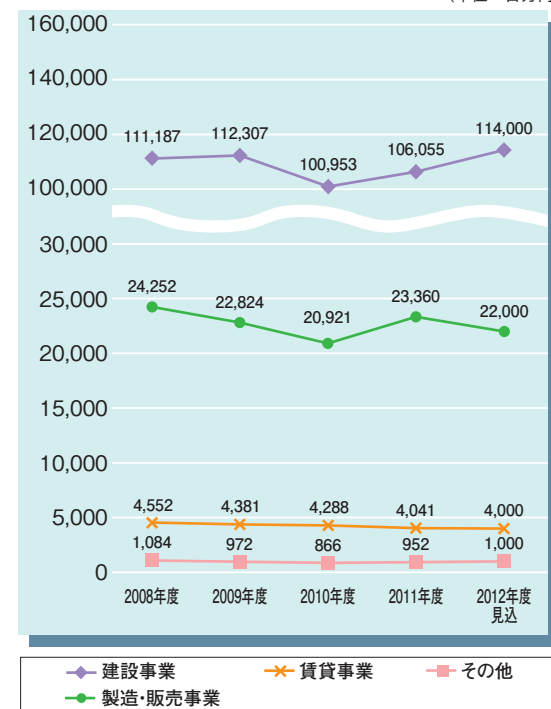
連結セグメント情報

事業系統図



セグメント別売上高

(単位：百万円)



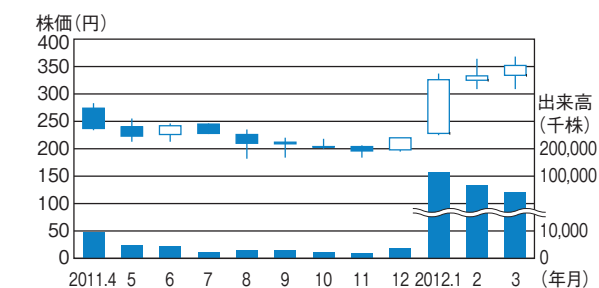
株式の状況 (2012年3月31日現在)

- 発行可能株式総数 380,000,000株
- 発行済株式の総数 97,616,187株
- 株主数 10,272名
- 大株主（上位10位）

株 主 名	当社への出資状況	
	持株数	出資比率
清水建設株式会社	21,834千株	24.8%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	3,608千株	4.1%
株式会社みずほコーポレート銀行	2,200千株	2.5%
日本道路従業員持株会	2,108千株	2.4%
明治安田生命保険相互会社	1,705千株	1.9%
日本道路取引先持株会	1,609千株	1.8%
シービーエヌワイデイエフエインターナショナルスモールキャップパリュールポートフォリオ	1,535千株	1.7%
住友生命保険相互会社	1,440千株	1.6%
山内正義	1,349千株	1.5%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	1,056千株	1.2%

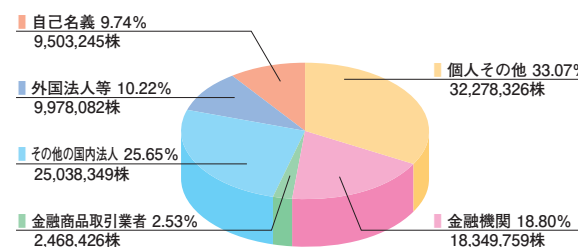
(注) 出資比率は自己株式(9,503,245株)を控除して計算しております。

株価チャート



(注) 株価及び出来高は、東京証券取引所市場第一部におけるものです。

所有者別株式数分布状況



会社の概要 (2012年3月31日現在)

商号 日本道路株式会社
所在地 東京都港区新橋一丁目6番5号
電話 (03) 3571-4891 (代表)
設立 1929年3月10日
資本金 12,290,266,959円
従業員数 1,386名

- 主な事業内容
1. 道路建設及び舗装工事
 2. 一般土木工事
 3. 一般建築工事
 4. 環境整備工事
 5. スポーツ・レジャー施設工事
 6. アスファルト合材・乳剤の製造販売
 7. 産業廃棄物の処理並びに再生製品の販売
 8. 建設コンサルタント
 9. 賃貸事業
 10. 不動産取引業務
 11. 建築設計・監理

取締役・監査役 (2012年6月28日現在)

代表取締役社長 三好武夫
代表取締役社長 山口野郎
代表取締役 星野参郎
代表取締役 久松博三
取締役 日高水徹
常務取締役 清石知己
常務取締役 高野誠夫
監査役 中井次晶

執行役員 (2012年6月28日現在)

執行役員社長 山口宣男
執行役員副社長 伊藤政博
専務執行役員 久松博三
専務執行役員 矢野善雅
常務執行役員 日高水徹
常務執行役員 小山信秀
常務執行役員 及川一晃
執行役員 井井山研
執行役員 井井山美
執行役員 井井山志
執行役員 井井山三
執行役員 井井山治
執行役員 井井山二
執行役員 井井山一